

育粟

広報

たかはし

10月

Vol.157

題字 山田方谷自筆書状より



手話をおぼえたよ！



広報

たかはし 10

平成 29 年 (2017) Vol. 157

特集

手話で話そう

「高梁市手話言語条例」制定

高梁市は、「手話は言語である」との認識に基づき、手話とろう者について理解し、市民の誰もが助け合い支え合う社会を目指して、岡山県内で初となる「高梁市手話言語条例」を制定しました。

手話への理解を深めるとともに、手話を使いやすい環境に整えることで、ろう者と聞こえる人たちがお互いに尊重し合い、助け合いながら生きていける地域社会の実現を目指します。

問 福祉課

☎(21)0284

☎(23)1433

目次

- 2 特集：手話で話そう
- 8 高梁市市民栄誉賞
- 9 栄光・功績 地域おこし協力隊
- 10 ヒルクライム CS 2017
- 11 まちのできごと
- 12 市からのお知らせ
- 14 市からのお知らせ・子育て・各種相談
- 17 健康福祉・掲示板
- 18 掲示板・イベント・休日当番医・求人情報
- 19 健康づくり応援通信
- 20 イベント・文化・スポーツ
- 22 図書館だより・高梁偉人列伝
- 24 成羽病院通信・在宅医療介護連携推進事業通信
- 25 キラキラきらめく・市長室からこんにちは
- 26 市民のページ

表紙

10月2日、津川小学校で高梁市手話ボランティアの会による手話講座が開催されました。当日は、津川小学校の全校生徒と、津川幼稚園の園児が参加。「上を向いて歩こう」の手話を学び、最後には歌声と一緒に手話を披露していました。

高梁いんふお

市内の観光やイベントの情報・空き家情報などを発信するアプリです。また、災害時などの緊急情報も配信されます。



【iPhone用】【Android用】

人口

	人口・世帯数 (人・世帯)	前月比 (人・世帯)
総人口	31,437	+28
男性	15,144	+47
女性	16,293	-22
世帯数	14,555	-24

(平成 29 年 9 月末現在・外国人含む)

高梁市手話言語条例

手話は、音声言語とは異なり、手指や体の動きや表情を使って視覚的に表現する言語です。ろう者がコミュニケーションを図り、社会活動に参加し人間関係を育み成長していくため、そして豊かな社会生活を営むためにろう者に大切に受け継がれてきました。

しかしながら、過去には手話が言語として認められず、手話を使用することができず環境が整えられ



平成 29 年 3 月 21 日に条例が市議会本会議で可決し、成立

れませんでした。このため、ろう者は必要な情報を十分に得られず、多くの不便や不安を感じながら生活してきました。また、ろう者以外の人もろう者を理解する機会が少なく、お互いが十分に分かり合うことができませんでした。

このような状況の中、障がい者の権利に関する条約や、平成 23 年 8 月に改正された障害者基本法において手話が音声言語と同様に「言語である」ことが明記されました。

これを機に高梁市では、手話が言語であるとの認識に基づき、手話の理解促進および普及を図り、手話が言語として日常的に使える地域社会の構築と、ろう者とうろ者以外の人が共生できるまちづくりを推進するため、平成 29 年 3 月 21 日に岡山県内で初となる「高梁市手話言語条例」を制定しました。

高梁市における手話の普及は、これまで市内にある手話サークルに支えられてきました。今後も一層の連携を図り、「市民・事業者・行政など関係機関が、手話に関する取り組みを協力して行うこと」

「誰もが手話を学べる機会を作ること」、「福祉分野だけでなく、教育、医療、災害時の対応など、幅広い分野の取り組みを計画的に進めること」に取り組んでいきます。

「聴覚障がい者」とは…

「ろう者」…耳が聞こえない人のうち、手話でコミュニケーションをとって日常生活を送る人のことです。

「難聴者」…聞こえにくい人といえます。聞こえの程度はさまざまで、補聴器を使用すれば会話ができる人から、音は聞こえていても言葉として聞き取れない人もいます。

「中途失聴者」…言葉(音声語)を獲得した後で失聴した人をいいます。発声が可能なのも多く、聞こえていると誤解されるため、不便な思いをしている人もいます。

「コミュニケーションの方法

○手話

手や指、体や顔の表情を使って話をする言葉です。

○口話

口の動きを見て、言葉を読みとります。

○空書

空中にひらがなや簡単な漢字など、伝えたいことを書く方法です。

○指文字

日本語の 50 音を指で表現してきます。人名、地名など手話の補足に用いられます。

○筆談

紙や手のひらに文字や数字などを読みやすい文字、短い言葉で分かりやすく書いて伝えます。

○手話通訳

手話を声に変えたり、声を手話に変えることです。

○要約筆記

声を文字に変えて伝えることです。紙に書いたりスクリーンに文字を映して伝えます。

「手話」とは…

日本語を手の動きでそのまま表現しているものではなく、独自の文法や語彙を持った言語です。

また、手話は「目で見る言語」です。会話するには相手の顔を見なければなりません。相手を意識し、何とかして自分の気持ちを伝えたい、これこそがコミュニケーションの原点かもしれません。

地域のろう者の思い

安心して暮らしたい

小野 晶子さん(浜町)

日々の生活の中で困ることと言えば、電話がかかってきたことは分かるのですが、出ても聞こえないので話ができない(通じない)ことです。また、自転車に乗っている時に後ろから車が来ても、車の音が聞こえないので、急に追いつ越される時はものすごく怖いのです。普段の買い物では、地域の人から私のことを理解してくれているので、不便に思ったことはありません。

手話通訳者が設置される前は、母と一緒に市役所に行って話をしていました。母が亡くなってからは話ができるか不安でした。しかし、高梁市に手話通訳者が

設置されたお陰で、必要なときにすぐ通訳対応してくれるので、とても安心して暮らしています。

手話言語条例が制定されて、消防士や救急救命士の方が手話を習っておられました。皆さんが手話ができるようになると、いざというときに意思疎通ができるのでとても安心です。筆談よりは時間もかからないですし、意図も伝わりやすいので、市民の皆さんにも手話を覚えていただきたいと思っています。

手話で話ができるとうれしい

菊樂 稔さん(備中町東油野)

5歳のころから、ろう学校に通っていました。手話は、寄宿舎で先輩が使っている様子を見ていたので、生活する中で自然に覚えました。授業では、とにかく声を出すことを習いました。「か」の発音が難しかったですね。また、

中等部なのに小学4年生の勉強をされていました。声を出す訓練が優先されていたので、通常の学習は遅れていたのです。

今は福祉作業所に通っています



菊樂 稔さん

そこでの意思疎通の方法は、身振りや指差しが多いです。また、作業所が私のために筆談ボードを設置してくれているので、それを使用して皆さんと話ができます。朝礼の挨拶で当番のときは、手話を皆さんに教えています。少しずつ手話で話ができるようになり、うれしいです。

行政放送では、手話を学ぶコーナー(みんなで手話をやってみよう)が放送されています。とても分かりやすいので、子どもからお年寄りの方まで見ていただき、一緒に手話を学ぶことで、より一層手話が広まってほしいなと思っています。

手話を普及させたい

高橋 和男さん(成羽町成羽)

意思疎通ですが、筆談は時間がかかるので、できれば手話で話を

したいです。しかし、手話が通じないことが多いので、身振りや指差しをしています。

困るのですが、誰かと会話をしている場面、耳が聞こえないのに声だけで話しかけられることですね。口の動きは読めますが、全ての口の動きが分かるわけではないので、その意味を理解するのに時間がかかります。ですので、身振りや筆談をしてもらえるだけでも安心できますね。

手話言語条例ができたので、これから市民の方にも手話を覚えてもらいたいと思います。市内で手話の講座が開催されているので、気軽に参加していただきたいです。

私に何かあったとき、皆さんと手話で話ができることも安心です。私もいろいろな場面、皆さんに手話を教えることができました。いいなと思っています。



高橋 和男さん



小野 晶子さん

聴覚障害者福祉協会

住みよい高梁になるために：



岡山県聴覚障害者福祉協会 会長
中西 厚美 さん

「いつでもどこでも手話でコミュニケーションできる街づくり」。このスローガンは私たちの運動の原点です。

このたび、高梁市が岡山県で初めて手話言語条例を制定し、手話を使うろう者の文化や、手話のより確実な普及の橋頭堡となられることを期待しています。

私たちが理想とする社会の実現にはまだ時間がかかると思います。手話が普及することで、家庭・地域・学校や会社において意思疎通がスムーズに行え、医療機関においても言いたいことが十分に伝わるようになるなど、聞こえないことが不利にならないコミュニケーションが形成されるために、これからの高梁市の取り組みに期待しています。

手話通訳者

誰もが安心して暮らせる町に



岡山県登録手話通訳者
井上 宏美 さん

平成3年から高梁市手話ボランティアの会の会の手話講師をしています。初代会長の杉井米雄さんをはじめ、山川千鶴子さん、沼本征子さん、そして現会長の奥恵子さんを中心とした活動の中で、高梁市への専任手話通訳者の設置をお願いし、平成25年4月に設置されました。また、このたび制定された手話言語条例も含めて私たちにとても喜ばしいことでした。

私の母は高梁の生まれで、祖母の住む高梁が大好きでした。これからも高梁市手話ボランティアの会、成羽手話サークル、備中町手話サークルほたるの会の3つのサークルの皆さんと一緒に、手話の輪を広げていき、誰もが安心して暮らせる高梁市になるように取り組んでいきたいと思っています。

消防士

地域を守るために



高梁市消防署
小坂 勇介 さん

手話言語条例の制定により、消防署でも今年度から救急救命士に対して手話講座が行われました。手話にはなじみがなかったのですが、講座を終えて手話が身近なものに感じるようになりました。

講座の始めは簡単な自己紹介からでしたが、回を重ねるごとに難易度が上がり、最後の講座では市内のろう者の方々と手話で会話をしました。私の手話はまだ未熟ですが、ろう者の方々は手話を使ってコミュニケーションがとれていることがうれしそうです。

今までに救急現場で手話を使った機会はないですが、そのような場面があれば手話を用いて少しでもろう者の方に安心感を与えたいと思います。

手話講座受講者

言語としての手話を広めたい



太田 陽子 さん
(落合町近似)

手話奉仕員養成講座(基礎課程)を受講しています。以前から手話に興味があり、習ってみたいと思っていました。

実際に習い始めて感じることは、声に出して伝える時は簡単な言葉でも、声に出さず両手だけを使って伝えることの難しさ、また表情の大切さを実感しています。手話を習うことで、聞こえない人が困っていたらできるだけ寄り添って手助けをする、また周りの人にも手話が大切な言語だということを広めていきたいです。

条例制定をきっかけに、手話ができる環境を整えたり、図書館でも手話の本を増やすなどしてほしいです。そして多くの市民が手話を身近に感じ、聞こえる人も聞こえない人も分け隔てなく住みやすいまちになればいいと思います。

手話への思いを語る

ボランティア活動を通して…

聴覚障がい者への理解を深めたい

奥恵子さん(高倉町大瀬八長)

職場の同僚に誘われて、23年前に「高梁市手話ボランティアの会」の手話講座に入会しました。

入会当初は、市役所の職員、民生・福祉委員、障がい者など約50人の会員でしたが、今は20人程度になっています。

現在は、聴覚障がい者関連施設を見学したり、手話の研修に参加したり、市内外の手話サークルの皆さんと交流などを行いながら、ろう者の社会参加支援や、小・中学校、高校で出前講座を行い、聴覚障がい者への理解を深めてもらう活動を中心に行っています。

市に専任の手話通訳者が設置されたことで、聴覚障がい者の社会参加、外出も多くなり本当にうれしく感じています。これからも、一人でも多くの人が手話に触れて、聴覚障がい者への理解を深めていただけるように活動を続けたいと思います。



高梁市手話ボランティアの会
会長 奥恵子さん



津川小学校で行った手話講座

市内のボランティア団体

市内では、3つの手話サークルが活動しています。詳しくは福祉課☎(21)0284までお問い合わせください。

高梁市手話ボランティアの会

活動日 毎月第1・第3土曜日の午後1時30分～3時30分

活動場所 市総合福祉センター

会費 年間2000円

成羽手話サークル

活動日 毎週金曜日の午後7時～8時30分(第5週は休み)

活動場所 成羽文化センター

会費 毎月500円

備中町手話サークルほたるの会

活動日 毎月第1・第3土曜日の午前10時30分～正午

活動場所 備中総合センター

会費 毎月1000円

みんなで手話をやってみよう

行政放送では、気楽に手話を学べる「みんなで手話をやってみよう」のコーナーを毎週放送しています。過去の放送分については、市ホームページまたは公式YouTubeからご覧になれます。

市の取り組み状況

○子どもへの手話講習会
就学前教育保育施設の園児(4、5歳児)と小学校低学年を対象に手話講座を実施しています。

○養成講座を受講される人に係る交通費等を助成

手話通訳者と要約筆記者の確保を目的として、岡山県などが主催する「手話通訳者および要約筆記者養成講座」を受講した市内の団体に、受講に係る電車賃および受講料の半額を助成しています。

○手話奉仕員養成講座

市民または市内に在勤、在学の人を対象に、手話奉仕員養成講座(入門・基礎課程)を開講しています。

○意思疎通支援者派遣事業

手話通訳者、要約筆記者などを派遣し、聞こえる人と聞こえない人の意思疎通を支援しています。

○地域福祉活動を行う民間団体の助成

地域福祉活動を行う民間団体の育成を目的に、市内の手話サークル活動に助成金を支給しています。

【おはよう】

津川小学校6年 ^{かわたち ゆうな} 川建 優奈 さん



こめかみにあてた右手こぶしを下ろすと同時に頭を起こす

【あいさつ】

福祉課 ^{はば やよい} 羽場 弥生 手話通訳者



両手の人差し指を向かい合わせて立て、同時に曲げる

【ありがとう】

津川小学校6年 ^{なんば} 難波 ほのか さん



左手甲に小指側を直角にのせた右手を上げながら頭を下げる

【こんにちは】

津川小学校6年 ^{なんば ゆま} 難波 夢真 さん



人差し指と中指を重ねて前方から額の中央へあてる

【よろしくお願ひします】



鼻先に置いた右手のこぶしを開きながら前へ出し、軽く頭を下げる

【手話】



両手人差し指の指先を交互に向けて上下に置き、垂直に交互に回す

手話をやってみよう！



鶴鳴保育園での手話講座

また、手話による情報取得や手話を使いやすい環境づくりのために、手話講座の開催などを行います。

具体的な方策を定めた「手話施策推進方針」に基づき、手話への理解が深まるよう、啓発活動の強化、就学前教育保育施設や小中学校などに講師を派遣し手話の大切さを理解する機会を提供します。

○今後の取り組み

市役所に来庁する聴覚障がい者のための手話通訳や、主催行事での手話通訳を行っています。

○手話通訳者の市役所設置

市役所に来庁する聴覚障がい者のための手話通訳や、主催行事での手話通訳を行っています。

○簡易筆談器の設置

筆談など、文字や図による情報保障のため、簡易筆談器を市役所本庁、各地域局、各地域市民センター、成羽病院窓口に設置しています。



高梁市市民栄誉賞

市では、平成29年に日本野球界最高の栄誉である「野球殿堂入り」を果たされた平松政次さんひらまつまさじ（横浜市よこハマ）に、このたび創設された「高梁市市民栄誉賞」を授与しました。

これに際し、10月5日に高梁総合文化会館で、「平松政次氏野球殿堂入り記念 高梁市市民栄誉賞授与式・記念講演会」が開催され、多くの人が聴講しました。

☎秘書広報課 ☎(21)0201

平松政次さん

元プロ野球選手・高梁市市政アドバイザー

平松さんは昭和22年9月19日に岡山県上房郡高梁町（現高梁市）にお生まれになり、昭和38年3月に高梁中学校を卒業後、同年4月に岡山県立岡山東商業高等学校に入学、高校3年生の時に第37回選抜高等学校野球大会に出場され、全試合完投のうえ優勝、岡山県勢初の全国制覇を成し遂げられました。平松さんがこのとき打ち立てた39イニング連続無失点の記録は、52年経った今でも破られていません。

昭和41年に日本石油株式会社へ入社されると、その翌年に開催された第38回都市対抗野球大会で、最高殊勲選手に贈られる橋戸賞を受賞されるなどの活躍をされ、チームを優勝に導かれました。

昭和42年にプロ野球の大洋ホエールズへ入団されると、昭和45年には25勝を挙げ、最多勝利投手のタイトルとともに沢村賞を受賞されました。その後も12年連続2桁勝利を挙げるなど、優れた投球術と平松さんの代名詞となった「カミソリシユート」を武器に、エースとしてチームを支えました。昭和58年には通算200勝を達成され名球会入り、昭和59年の現役引退までに通算201勝を挙げられました。こうした活躍が評価され、平成29年に日本野球界最高の栄誉である「野球殿堂入り」を果たされました。

引退後は野球解説者として活躍するかたわら、平成18年にはNPO法人横浜ベイスターズ・スポーツコミュニケーションの初代理事長として、スポーツを通じた地域貢献に尽力されました。

また、本市においても、平成6年から今年で24回目を迎える平松政次旗学童軟式野球大会を主管され、野球を通じた青少年の健全育成にご尽力いただいています。さらに、平成18年より高梁市市政アドバイザーとして、市政に対しご助言・ご提言をいただくなど、地域発展・地域振興へのご貢献もいただいています。



「我が野球人生」と題した講演会

高齢者叙勲

【瑞宝双光章】

なかやま ときお
中山 時夫さん (川面町)



昭和24年に教職に就かれてから、平成2年に退職されるまでの40年間にわたり、児童・生徒の学力向上やへき地教育の充実、教育環境整備に努められてきました。高梁中学校時代には高梁中学校と落合中学校、玉川中学校の統合に、吹屋中学校時代には吹屋中学校最後の校長として、生徒や保護者の不安を払拭し、安心した学校生活を送れるように心を砕かれました。

問 学校教育課 ☎(21) 1508

全国大会出場

【第56回全日本学生

アーチエリー個人選手権大会】

吉備国際大学2年(アーチエリー部)

はやしだ がいと
林田 凱斗さん (本町)



「今回の全国大会では、予選で敗退してしまい、非常に残念な気持ちでいっぱいです。世界大会に出ている選手も多く、場の空気にもまれ、思うように射つことができませんでした。アーチエリーは長く続けられるスポーツなので、これからも精進したい」と話されました。

問 スポーツ振興課 ☎(21) 0425

9月号の21ページに誤りがありました。お詫びして訂正します。

「全国大会出場 高梁クラブ」

(誤)池田尚章(いけだたかあき)

↓(正)池田尚章(いけだたかあき)

協力隊がゆく ①9

「備中漆」の復活

を活動テーマとして今年6月に着任しました森永です。

私が地域おこし協力隊として着任し、まず取り組んできたのが漆掻きの技術習得です。漆掻きとは、漆の木

の樹皮に傷をつけ、そこからにじみ出る樹液(漆)を採取する仕事です。言葉で表すのは簡単ですが、実際はなかなか難しい。そして、高梁市に移住するまで、私は漆に関してまったくの素人でした。

ちょうど、私が着任した頃(6月)から漆掻きのシーズンが始まりました。最初は本やDVDを教材とし、真庭市蒜山や新見市の職人の方を訪ねて一から教わりながら、手探り状態で漆掻きに挑んでいきました。やってみて思ったのは、漆掻きは本当に大変な仕事だということ。山中で夏の暑さや虫と闘いながら、忍耐強く一滴一滴の漆を採取していきます。

特に苦しかったのは初体験の



もりなが ゆうじ 森永 祐史 隊員

「漆かぶれ」です。想像以上の腫れと痒さと水脹れ。飛び火してひろがっていく「かぶれ」に戦々

恐々の日々でした。

しかし、それだけの苦しさがあ

るからこそ、溜まっていく漆を見ると、とてもうれしい気持ちになります。現在(9月19日)までに14度目の鎌入れを終え、漆の採取量は750gほど。今年の漆掻きは、そろそろ終わりが近づいています。秋からは、採取した漆を使って、漆塗りや漆染め商品の製作、漆の実を使った珈琲づくりにも挑戦します。たくさんの方に「備中漆」を知ってもらえるような活動に取り組みしていきます。



樹皮の傷からにじみ出る樹液(漆) 慎重に漆を採取する 森永隊員



～感謝を込めて～

ヒルクライムチャレンジシリーズ2017 高梁吹屋ふるさと村大会



ヒルクライムチャレンジシリーズ2017高梁吹屋ふるさと村大会が10月1日、秋晴れのなか開催されました。今大会には、1027人がエントリー。当日は938人がコースを走りました。参加した選手からは「沿道からの大きな応援がうれしかった」「ゴール後のおもてなしに感激した」「来年もぜひ参加したい」などの声をいただきました。

レースの開催に伴い、交通規制にご協力いただき、沿道から声援を送っていただいた地域の皆さん、大会の準備・運営、おもてなしで大会を支えてくださったボランティアの皆さん、本大会に協力していただいた全ての皆さん、大変ありがとうございました。

問 同大会実行委員会事務局
(スポーツ振興課内) ☎(21)0425



9月24日 弥高山公園入り口前広場(川上町) 迫力あるかぼちゃが集結！



迫力満点のカボチャがずらり

川上町高山の弥高山公園入口前で、「どでカボチャ大展示会」(高山市ジャンボカボチャグループ主催)が開催されました。

地元住民が育てた大きささまざまなカボチャや、カボチャの重量コンテスト「第31回日本一どでカボチャ大会」で準優勝を果たした川上弘さん(川上町高山市)の409kgのカボチャが並び、来場者は大きさや形などに驚いていました。

10月8日 吹屋ふるさと村(成羽町) 幻想的な町並みに優雅な舞い



ベンガラ色の町並みで披露された吹屋小唄踊り

台風18号の接近により延期されていた「吹屋ベンガラ灯り」(中野吹屋青年団主催)が開催され、手作り陶製の灯籠が立ち並んだ吹屋の町並みで「吹屋小唄踊り」が披露されました。

幻想的な灯りで染められた町並みで、吹屋小唄の歌声に三味線と尺八の音色に合わせて、ベンガラ色に染められた浴衣姿の踊り手はしなやかに、黒装束の踊り手からは力強い舞いが披露され、訪れた人たちを魅了していました。

9月16日 成羽総合福祉センター(成羽町) 月見の夜のひとときを・・・



伝統芸能である狂言を披露

「第29回月見の宴」(なりわ観光協会主催)が成羽総合福祉センターで開催されました。

当日は、月見だんごを供えて秋の風情を演出した舞台上、市内外のグループが尺八や箏曲演奏、狂言などを披露し、来場者からは大きな拍手が送られていました。また、会場にはお茶席が設けられ、茶道団体とともに、成羽中学校の生徒が来場客に抹茶を運んでいました。

10月7日 神原スポーツ公園(松原町)ほか 仲間と優勝を目指して



平松政次さん(右)に宣誓をする選手代表

「第24回平松政次旗学童軟式野球大会」(高上川学童軟式野球連盟主催)が開催され、市内外から32チームが参加。日頃の練習成果を発揮し、優勝を目指して熱戦が繰り広げられました。

開会式には、本市出身で元プロ野球選手の平松政次さんが出席し、選手たちを激励しました。

3日間の試合の結果、高知県の龍馬野球クラブが優勝しました。

市からのお知らせ

クマの出没に注意!

岡山県内でのツキノワグマ目撃情報、8月末現在で75件にのぼっており、これまで出没情報のなかった地域でも確認されています。

これから年末にかけて、クマが冬眠に備えてエサを探し、人里に現れることも考えられます。人身被害を防ぐために、次のことに気をつけてください。

▽山に入るときは、鈴やラジオなどで音を出して、人間の存在を知らせましょう。

▽早朝や夕方の薄暗い時間帯はクマが盛んに行動します。特に注意しましょう。

▽家の近くにクマを引き寄せないために、家の周りに残飯を捨てたり、柿や栗の実を収穫せずに放置したりしないようにしましょう。

クマを見かけたら、有害鳥獣対策室、または備中県民局高梁地域事務所(21)2847までご連絡ください。

有害鳥獣対策室(21)1190

スマホアプリで

容態の緊急度を判定

「Q助」とは消防庁が作成したスマートフォン用アプリケーションで、容態の緊急度判定を支援し、対処方法を検索できるものです。

急な病気やけがにどう対応するか困ったとき、該当する症状を画面上で選択していくと、「いますぐ救急車を呼びましょう」「緊急ではありませんが医療機関を受診しましょう」といった対処方法や、医療機関などの情報が表示されます。

「こんな症状で救急車を呼んでいいの?」と悩んだ時など、判断の参考にしてください。

利用方法は、消防庁のホームページ、またはスマートフォンのアプリ検索で「Q助」と検索し、ダウンロードしてください。



消防本部警防課(21)0124

秋の全国火災予防運動

11月9日(木)から15日(水)まで、秋の全国火災予防運動が実施されます。

火災の多くは、ちょっとした不注意や慢心によって発生します。今年も市内では、たき火や草焼きが主な原因となつて多くの火災が発生しています。また、怪我をした人は6人に上り過去10年で最多となっています。

これからの季節は火を取り扱うことが多くなります。「今まで大丈夫だった」とか「これくらいなら平気」といった気持ちを持たずに、家庭内や地域ぐるみで防火に努めるようお願いします。

▼火災を起こさないポイント

- ▽空気が乾燥している日や風が強い日は屋外で火を使用しない
- ▽電気製品は正しく使い、プラグにほこりを溜めない
- ▽ストーブの周りに燃えやすいものを置かない
- ▽ガスコンロを離れる時は必ず火を消す
- ▽寝タバコをしない

▼火災予防イベント開催

日時 11月7日(火) 午前10時～正午

場所 ゆめタウン高梁

内容 落合保育園幼年消防クラブ員による鼓隊演奏、防火風船の配布、はしご車搭乗体験、消防写生大会入賞作品展示など



消防本部警防課(21)0121

高梁市市民提案型まちづくり支援事業中間報告会・市民活動交流会

今年度の高梁市市民提案型まちづくり支援事業に採択された3事業の活動報告会と、様々な市民団体との交流会を開催します。ぜひご参加ください。

日時 10月26日(木)

(報告会)午後1時30分～2時5分
(交流会)午後2時20分～3時10分

場所 市役所3階 大会議室

住もつよ高梁推進課(21)0282

市からのお知らせ

第9回議会報告会

高梁市議会では、市議会の活動を報告し、市民に開かれた議会であるために、議会報告会を開催します。議会報告会は、議員が4班に分かれてそれぞれの地域に向き、議会で話し合われたことを説明したり、重要な政策などのテーマについて、市民の皆さんからご意見を聴く懇談会です。今回は平成28年度決算などについての報告と、「地域のまちづくり」について意見交換を行います。市の課題や将来の姿について、ご意見をお聴かせください。

開催日	会場	開始時間
11月7日(火)	津川地域市民センター	午後7時
	有漢保健センター	
8日(水)	玉川地域市民センター	
	コミュニティハウス田原荘分館	
13日(月)	高梁市勤労青少年ホーム	
	成羽文化センター	
14日(火)	川面地域市民センター	
	上大竹コミュニティハウス	

☎ 議会事務局 (21) 0277

11月は「ねんきん月間」

日本年金機構は厚生労働省と連携し、毎年11月を「ねんきん月間」と位置づけ、公的年金制度の普及・啓発活動を行っています。また、11月30日は、ご自身の年金記録や公的年金受給見込み額を確認し、老後の生活設計に思いを巡らしていただく「年金の日」としています。なお、高梁年金事務所では、年金相談の時間延長や週末相談を1年を通じて実施しています。どうぞご利用ください。

時間延長 週初めの開所日 午後5時15分～午後7時まで

週末相談 第2土曜日 午前9時30分～午後4時まで ※ご利用の際は電話予約をお願いします。

☎ 市民課 (21) 0252 / 日本年金機構高梁年金事務所 (21) 0570

税を考える週間

11月1日(土)から17日(金)までの「税を考える週間」に合わせて、市内の小・中学生による習字作品などを掲示する「租税作品展」を開催します。

▼租税作品展

- ① 場所 高梁市役所1階市民ホール 期間 11月14日(火)～16日(木)
- ② 場所 ポルカ天満屋ハピータウン1階特設会場 期間 11月17日(金)～23日(木・祝)

※国民生活と税の関わりなどについて理解を深めていただくための各種パンフレットも用意しています。

☎ 高梁税務署 (22) 2546

源泉所得税 年末調整説明会

高梁税務署は、平成28年分の年末調整の仕方および法定調書の提出方法などについて、説明会を開催します。

日時 11月17日(金)

- ▽有漢・成羽・川上・備中町の人 午前10時～午前11時30分
- ▽それ以外の地域の人 午後1時30分～午後3時

場所 高梁市文化交流館

※地域によって開催時間を分けていますが、あくまで目安ですので、ご都合の良い時間にご出席ください。 ※駐車場の混雑が予想されます。自家用車での来場はご遠慮ください。

☎ 高梁税務署 (22) 2546

税金の納期限(口座振替日)

10月の納期限 10月31日(火)

- ・市民税・県民税(普通徴収/3期)
- ・国民健康保険税(普通徴収/4期)
- ・介護保険料(普通徴収/4期)

・後期高齢者医療保険料(普通徴収/4期)

11月の納期限 11月30日(木)

- ・国民健康保険税(普通徴収/5期)

・介護保険料(普通徴収/5期)

・後期高齢者医療保険料(普通徴収/5期) ※口座振替を登録している人は、振替日前に預金残高の確認をお願いします。

☎ 税務課 (21) 0215

※後期高齢者医療保険料については医療連携課 (21) 0258まで

衆議院議員総選挙

最高裁判所裁判官国民審査

投票日時 10月22日(日)

午前7時～午後6時

選挙公報は新聞折り込みで配布するほか、選挙管理委員会事務局、各地域局、各地域市民センターに備えています。

☎ 選挙管理委員会事務局

(21) 0255

市からのお知らせ

各種相談

子育て

健康・福祉

掲示板

イベント

文化

スポーツ

市からのお知らせ

市長と語ろう会

市民の皆さんと行政の相互理解を一層深め、市民参加のまちづくりを積極的に進めるため、市長が直接市民の皆さんと懇談する「市長と語ろう会」の実施希望団体を募集いたします。

対象は、10〜20人程度の中学生以上の市民の団体、またはグループで、特定の政党、宗教、営利を目的とした団体は除きます。また、母体と同じ団体およびグループの開催は2年に1回とさせていただきます。

開催日時は、開庁日の午前9時から午後9時までとし、懇談テーマや会場については、お申し込みいただいた団体・グループでご準備いただきます。ただし、懇親会など飲食を伴う場合はお断りさせていただきます。

市長と語ろう会の実施を希望される団体・グループは、開催日の前々月の末日までに秘書広報課へお申し込みください。なお、公務の都合上、ご希望の日程に沿えない場合やお断りする場合がございます。

☎秘書広報課 ☎(21)0210

市職員募集

受付期間 11月8日(水)までの午前8時30分〜午後5時15分(土・日曜日、祝日の開庁日は除く)

受付場所 総務課職員係(〒716-8501 高梁市役所3階)

申し込み 所定の申込用紙に必要書類を添えて、総務課へ提出または郵送してください。

申込用紙の配布場所 総務課、成羽病院事務局、各地域局、各地域市民センターに備えています。また、市ホームページからもダウンロードできます。

郵送による申し込み 11月6日(月)の消印まで有効とします。

試験日 11月19日(日) 午前9時〜
場所 市役所3階会議室
☎総務課 ☎(21)0205

募集職種	受験資格	採用予定
事務職 (障がいのある人)	次の①、②の両方に該当する人 ①昭和57年4月2日以降に生まれた人で、高等学校卒業程度以上の学力を有する人、または平成30年3月31日までに卒業見込みの人 ②活字印刷文による出題、口頭による面接に対応、自力通勤、介護者なしで職務の遂行が可能な人で、下記のいずれかに該当する人 (1)身体障害者福祉法第15条に定める身体障害者手帳の交付を受けている人 (2)都道府県知事、または政令指定都市市長が発行する療育手帳の交付を受けている人 (3)知的障害者更生相談所、児童相談所、精神保健福祉センター、障害者職業センター、精神保健指定医により知的障害者と判定された人 (4)精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている人	2人程度
土木技術職	昭和57年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法に基づく4年制大学、短期大学、高等専門学校、専修学校、高等学校の土木専門課程卒業(見込み)の人	2人程度
看護師	昭和52年4月2日以降生まれの人で、看護師免許を有する人(取得見込みの人)	3人程度
作業療法士	昭和57年4月2日以降生まれの人で、作業療法士免許を有する人(取得見込みの人)	1人程度

子育て

病後児保育室

たかはし病後児保育室では、病气やけがの回復期に入った子どもを、看護師と保育士が一時的に預かり、体調に合わせて無理なく体力が回復するようにサポートします。

対象 1歳以上小学生以下

場所 病後児保育室(成羽町下原)

症状 病後の回復期で、次の状態に該当する場合に利用できます。

▽発熱(37.5℃以上)していない

▽食事が取れる

▽症状が安定している

※回復期とは、感染力がなくなり症状が安定し、安静にしていれば回復に向かうと医師が判断した状態。

※かかりつけ医を受診し、「病児保育連絡票」(有料)を書いてもらい、持参してください。

料金 1日2000円(生活保護世帯は無料、市民税非課税世帯は1000円)

☎こども未来課 ☎(21)0288



相談(11月)

種別	日程	場所	時間	問い合わせ
行政相談	6日(月)	コミュニティプラザ	午前9時～正午	岡山行政監視行政相談センター ☎086(224)1100
	16日(木)	有漢保健センター		
	17日(金)	中コミュニティセンター	午前10時～午後3時	
なやみごと相談	7日(火)	市役所2階研修室	午前9時～正午	岡山地方方法務局高梁支局 ☎(22)2318
	9日(木)	成羽文化センター		
法律相談(要予約)	14日(火)	市役所4階会議室2・4	午後1時～4時	市民課☎(21)0254
消費生活相談	21日(火)	市役所2階研修室	午前10時～午後3時	
司法書士相談	10日(金)	有漢保健センター	午前10時～正午	岡山県司法書士会倉敷支部高梁地区 ☎(22)7906
	10日(金)	備中総合センター		
	15日(水)	ポルカ内市民交流センター	午後1時～4時	

種別	曜日	場所	時間	問い合わせ
ふれあい相談 (福祉総合相談)	月～金 (祝日を除く)	社会福祉協議会 各支所	午前8時30分～ 午後5時15分	社会福祉協議会地域福祉課 ☎(22)7243 有漢支所 ☎(57)3218/成羽支所 ☎(42)2005 川上支所 ☎(48)9770/備中支所 ☎(45)3131

子どもの健診(11月)

種別	場所	対象	日	時間	問い合わせ
乳児健康診査	高梁保健センター	平成29年2月・7月生まれ	8日(水)	午後1時～ 1時30分 (受付)	健康づくり課 ☎(21)0228
	成羽健康管理センター	平成29年6月～7月生まれ 平成29年1月～2月生まれ	10日(金)		
1歳6カ月児健康診査	成羽健康管理センター	平成28年4月～5月生まれ	10日(金)		
	高梁保健センター	平成28年4月～5月生まれ	15日(水)		
2歳6カ月児健康診査	高梁保健センター	平成27年4月～5月生まれ	17日(金)		

子育て支援・健康相談情報(11月)

種別	場所	日	時間	問い合わせ先
ゆうゆうタイム(要予約) ※ファミリーデー 赤ちゃんタイム 家庭相談日	子育て支援センター	11日(土)	午前10時～11時30分	子育て支援センター ☎(22)2450 こども未来課 ☎(21)0288
		17日(金)	午前10時～正午	
		7日・21日(火)	午前10時～午後4時	
さてらいとひろば“ゆうゆう”	備中地域局 津川市民センター	7日(火) 21日(火)	午前10時～11時30分 午前10時～11時30分	
吉備プレーパーク	吉備国際大学 第2子ども広場	18日(土)	午前10時～午後3時	吉備国際大学心理学部 子ども発達教育学科 ☎(22)9273 こども未来課 ☎(21)0288
あそびの広場 ちびっこ広場	川上児童館 成羽健康管理センター	9日(木) 16日(木)	午前10時～正午 午前10時～11時30分	健康づくり課 ☎(21)0228
育児相談・プレママ相談	川上児童館	9日(木)	午前9時45分～10時(受付)	
	有漢保健センター	10日(金)	午前10時～11時(受付)	
	成羽健康管理センター	16日(木)	午前10時～10時30分(受付)	
離乳食教室(要予約)	高梁保健センター	22日(水)	午前10時～11時(受付)	
	高梁保健センター	24日(金)	午後1時30分～3時30分	
教育相談	教育委員会相談室	月～金 (祝日除く)	午前9時～午後5時	学校教育課 ☎(21)7867
病態栄養相談(要予約)	備北保健所	9日(木)	午前10時～11時	備北保健所 ☎(21)2835
子どもの心とからだの総合相談(要予約)		9日(木)	午後1時～3時	
思春期・ひきこもり相談(要予約)		21日(火)	午後2時～4時	
精神保健福祉相談(要予約)		15日(水)	午後2時30分～4時30分	
エイズ・性感染症検査(要予約) B・C型肝炎検査(要予約) 骨髄ドナー検査(要予約)		28日(火)	午後1時～2時	備北保健所 ☎(21)2836

平成 30 年度 入園児募集

市内の幼稚園・保育園・こども園は、平成 30 年度の入園申し込みを受け付けます。

入園を希望する保護者は、受付期間内に入園の認定と申し込みを兼ねた「支給認定申請書」を提出してください。

入園手続…入園を希望する園へ「支給認定申請書」を提出ください。申請書は各園、こども未来課に備えています。

受付期間…11月6日(月)～11月24日(金)
※正式な入園決定は平成30年2月ごろになります。

幼稚園

対象 市内に在住する満3歳から満5歳までの就学前の子ども(平成24年4月2日生まれ～平成27年4月1日生まれ)
通園区域 原則、小学校の通学区域に準じますが、保護者の責任において通園が可能な幼児は、希望する幼稚園に入園することができます。

幼稚園名	住所	受け入れ年齢(平成30年4月1日時点)			預かり保育	電話番号
		3歳	4歳	5歳		
高梁幼稚園	中之町7	○	○	○	○(一時のみ)	(22)2119
高梁南幼稚園	上谷町4348	○	○	○	○	(22)2320
津川幼稚園	津川町今津1069-2	○	○	○	○	(22)2776
川面幼稚園	川面町1801-1	○	○	○	○	(26)1326
巨瀬幼稚園	巨瀬町4972-5	○	○	○	○	(25)0101
中井幼稚園	中井町西方301-1	○	○	○	○	(28)2700
玉川幼稚園	玉川町玉1528-2	○	○	○	○	(22)7537
宇治幼稚園	宇治町宇治1677	○	○	○	○	(29)2417
松原幼稚園	松原町春木683-2	○	○	○	○	(26)0250
落合幼稚園	落合町阿部1682	○	○	○	○(一時のみ)	(22)6578
福地幼稚園	落合町福地1578	○	○	○	○	(42)4136

※保育時間は全て午前8時30分から午後2時まで(水曜日は午後1時まで)です。

※預かり保育の預かり時間は、通常保育終了後から午後5時30分までです。

保育園

対象 市内に在住する保護者の就労などにより、日中の保育をする人がいない就学前の子ども

保育園名 (公立・私立)	住所	定員 (人)	受け入れ年齢(平成30年4月1日)						保育時間	電話番号
			0歳	1	2	3	4	5		
高梁保育園	公 向町21-2	120	6カ月以上	○	○	○	○	○	午前7時～ 午後6時	(22)2423
高梁中央保育園	私 下町134	80	3カ月以上	○	○	○	○	○		(22)4333
落合保育園	私 落合町阿部1683	90	3カ月以上	○	○	○	○	○		(22)4466
鶴鳴保育園	公 成羽町下原437-1	90	6カ月以上	○	○	○	○	○		(42)2011
成美保育園	公 成羽町成羽2789-2	45	6カ月以上	○	○	○	○	○	午前7時30分～ 午後6時30分	(42)2239
備中保育園	公 備中町布瀬182-1	30		○	○	○	○	○		(45)3142

こども園(幼稚園と保育園の両方の機能を持つ施設)

対象 市内に在住する保護者の就労状況にかかわらず、利用を希望する就学前の子ども(認定により預かり時間が異なります)

こども園名	住所	定員 (人)	受け入れ年齢(平成30年4月1日)					保育時間	電話番号	
			0歳	1	2	3	4			5
有漢こども園	有漢町有漢3328-3	100	6カ月以上	○	○	○	○	○	午前7時30分～ 午後6時30分	(57)2014
川上こども園	川上町地頭1365-1	120		○	○	○	○	○		(48)3133

保育園・こども園共通事項

▷1歳未満児は若干名の募集となります。平成29年11月時点で妊娠中の場合も申し込みできます。

▷年度の途中で誕生日を迎えて入園する場合も、平成30年4月1日の満年齢がその子どもの年齢になります。

▷延長保育はすべての園で午後7時までです。

問 入園を希望する各園/こども未来課 ☎(21)0264

献血の実施

左記の日程で献血を実施しますので、ご協力をお願いします。

日時 11月13日(月)

午前9時30分～11時30分

午後0時30分～4時

場所 市役所1階市民ホール

☎健康づくり課(21)0228

身体障害者等巡回更生相談

岡山県身体障害者等巡回更生相談(肢体・聴覚)を行います。

身体障がい者や難病患者の義肢、装具、車椅子などの購入・修理の相談を受け付けます。また、補装具購入費の交付判定を実施します。相談は無料です。

希望者は事前に福祉課へ申請してください。なお、今年度から会場を高梁保健センター(市役所2階)に変更していますので、お間違いないようにご来場ください。

日時 11月28日(火) 午前10時30分

～正午(受付は午前11時30分まで)

場所 高梁保健センター

☎福祉課(21)0284

第14回地域公開講座

こころの医療たいようの丘ホスピタルによる地域公開講座です。参加費は無料です。

日時 11月18日(土) 午後1時30分

～3時30分

場所 こころの医療たいようの丘ホスピタル3階リハビリテーション室

内容 「統合失調症からのリカバリ(回復)～好きなことに生きた30年～」

講師 関常夫さん(スピーカーズ・ビューロー岡山前会長)

☎ こころの医療たいようの丘ホスピタル地域医療連携室(22)2217

シエイプアップ教室

吉備国際大学の教員と学生による運動科学に基づいた運動教室の生徒を募集します。メタボの改善、生活習慣病の予防、健康の維持・増進を目的とした運動をしてみませんか。

期間 10月26日から2月22日までの

木曜日(計10回)

時間 午後6時30分～8時

場所 吉備国際大学フィットネス

タジオ

対象 おおむね40歳～74歳で、①体重やウエストが気になる人 ②特定

健診結果により生活改善が必要な人

③現在、特定保健指導対象者の人

④その他希望する人

定員 20人(定員になり次第終了)

☎健康づくり課(21)0267

高齢者・障がい者

なんでも相談会 in 高梁

法律や福祉などについての質問・相談、虐待や権利侵害に関する相談などをお受けします。相談は無料です。事前の予約は必要ありませんので、お気軽にお越しください。

日時 11月18日(土) 午前10時～午後3時

場所 高梁総合文化会館

▼成年後見制度入門(基礎講座)(同日開催)

内容 「成年後見制度って、どんな制度？」

講師 久貝克弘さん(高梁ひまわり

基金法律事務所・弁護士)

時間 午後1時～2時

☎介護保険課(21)0300

障がい者就職面接会 in 高梁

市と高梁市自立支援協議会は、障がい者の就労を支援するため、ハローワーク高梁と連携し、就職面接会を開催します。

参加を希望する人は事前にハローワーク高梁で求職登録を行ってください。

また、障がい者雇用の拡大に取り組んでいる事業所(求人登録が条件)の参加もお待ちしております。

日時 11月13日(月) 午後1時30分

～午後4時

場所 高梁総合文化会館レクチャールーム

☎福祉課(21)0284

ハローワーク高梁(22)2291

掲示板

高梁川流域ソーシャルビジネスセミナー & 資金調達相談会

高梁川流域7市3町で、ソーシャルビジネスの起業や推進を目指す個人・団体を対象に、金融機関と連携し「資金調達の組み合わせ」をテーマとしたセミナーおよび個別相談会を開催します。

日時 11月1日(水) 午後1時～4時

場所 高梁総合文化会館レクチャールーム

☎高梁川流域ソーシャルメディア

支援センター(050)5306・

3368

掲示板

求職者支援訓練

「就職」を目的とした職業訓練(10月12月開講)の受講者を募集しています。

募集科 基礎コース・実践コース(介護福祉、医療事務、事務分野など) 受講料 原則無料(テキスト代などは自己負担)

問ハローワーク高梁 ☎(22) 2291

岡山県最低賃金が改定

岡山県最低賃金が10月1日から時間額781円に改定されました。使用者は最低賃金額以上の賃金を労働者に支払わなければなりません。また、精皆勤手当、通勤手当、

家族手当、時間外・休日・深夜手当、臨時に支払われる賃金などは、最低賃金に算入されません。詳しくは岡山県労働局賃金室へ。

問岡山県労働局賃金室 ☎086(225)2014

吉備国際大学心理相談室

乳幼児から高齢者まで、こころや行動の問題、そして発達に関する相談をお受けいたします。

こころの専門家である臨床心理士やカウンセラーが相談に応じ、その解決を支援します。自分のこと、家族のこと、人間関係での悩みごとなど、お気軽にご相談ください。相談内容については秘密を厳守します。詳しくはお問い合わせください。

休日当番医(11月)

Table with 2 columns: 日 (Day) and 当番医 (On-call doctor) with details for 3日(金), 5日(日), 12日(日), 19日(日), 23日(木), 26日(日).

※休日当番医が変更になる場合があります。受診前に電話でご確認ください。 問高梁市消防本部 緊急情報ダイヤル ☎(21) 0100

求人情報

Table with 3 columns: 職種 (Job type), 所在地 (Location), 賃金月額 (Monthly wage) listing various jobs like taxi driver, manufacturing staff, etc.

※詳しくはハローワークインターネットサービス www.hellowork.go.jp をご覧ください。

問ハローワーク高梁 ☎(22) 2291

イベント

マンガde愛パーティー in 吉備川上ふれあい漫画美術館

マンガ文化のまち川上町の吉備川上ふれあい漫画美術館内で行われる婚活イベントです。

日時 11月19日(日) 午後3時~7時

場所 吉備川上ふれあい漫画美術館

日時 平日 正午~午後5時 場所 吉備国際大学13号館2階 料金 初回3000円 2回目以降1000円

問吉備国際大学心理相談室 ☎(22) 9033

参加条件 25歳から45歳くらいまでの独身男女(男女とも居住地制限はありません)

参加費 男性1500円 女性1000円 定員 男女各20人(定員を超える場合は抽選にて決定)

申し込み 11月10日(金)までに『マンガde愛パーティー in 吉備川上ふれあい漫画美術館』事務局(有会社チアーズ ☎086・484・0020)へ



申込用QRコード

問住もうよ高梁推進課 ☎(21) 0282



健康づくり応援通信 ⑥

☎ 健康づくり課 ☎ (21) 0267

地域で健康づくりの輪を —栄養教室で郷土料理を学ぶ—

市では、毎年、栄養教室を開催しています。今年度は、食生活改善だけでなく、郷土料理の伝承、地産地消の推進を含んだ総合的な食育を展開するため、「ふるさと料理研究会」から講師を招いて料理を学んでいます。有漢会場では、10月10日に宇治町の日本料理店「島木川」の牧野茂雄^{まきのしげお}さんに、備北地域に伝わる豆腐飯を教えていただきました。



健康づくり課
やまたに やすほ
山谷 寧保 栄養士

栄養教室とは…

栄養や食に興味・関心がある市民を対象に、栄養の正しい知識や情報、調理方法を学び、地域で健康増進、食生活改善を推進するリーダーを養成することを目的として、平成8年より毎年開催しています。今年度は、有漢保健センターと成美コミュニティで開催し、41人が受講しています。

たかはしふるさと料理研究会とは…

平成17年に、高梁市内の飲食店、仕出し屋の店主らでつくられました。各種イベントや福祉施設などで郷土料理の普及に努めるとともに、栄養教室などの講師として、和食の基本を地域に普及させる活動を展開しています。



有漢会場で開催された栄養教室



とうふめし
豆腐飯

豆腐飯のレシピ

<材料> (4人分)

米…………… 2合	カンピョウ…………… 12g
豆腐…………… 1丁	だし汁…………… 200cc
だし汁…………… 250 cc	⑦ こいくちしょうゆ 小2
② うすくちしょうゆ 大1	砂糖…………… 小1
さとう…………… 小1	みりん…………… 小1
みりん…………… 小1	ゴボウ…………… 40g
塩…………… 少々	だし汁…………… 200cc
⑤ サヤインゲン…………… 4本	うすくちしょうゆ 小2
塩…………… 少々	みりん…………… 小1
干しシイタケ…………… 4枚	錦糸卵
干しシイタケ戻し汁 200cc	⑨ 卵…………… 2個
⑥ こいくちしょうゆ 大1	うすくちしょうゆ 小1/2
砂糖…………… 大1	塩…………… 少々
	かけ汁
	⑪ だし汁…………… 600cc
	うすくちしょうゆ 大2
	みりん…………… 大2/3
	塩…………… 少々

<作り方>

- ① 米を炊く。
- ② 豆腐は崩し、だしと調味料で味をつけて煮る。
- ③ ふきんを敷いたざるにあげ30分置く。
- ④ ③をざるで裏ごしし、油で炒め水分をとばす。
- ⑤ サヤインゲンは塩ゆでにし、千切りにする。
- ⑥ 干しシイタケは水でもどして細切りにし、調味して煮る。
- ⑦ カンピョウは水につけて塩もみをし、水で洗って細切りにし、調味して煮る。
- ⑧ ゴボウはさがきにし、調味して煮る。
- ⑨ 卵を調味し、錦糸卵を作る。
- ⑩ ご飯に⑤～⑨までを盛り付ける。
- ⑪ 食べる直前にかけ汁をかける。

【1人分の栄養価】 エネルギー 465kcal
たんぱく質 19.1g 脂質 8.4g カルシウム 131mg 食塩 2.9g

※行政放送、市ホームページでも紹介します。

イベント

風ぐるまフェスタ

2017 inうかん

風ぐるま友好都市や地元団体によるステージショー、大道芸、地域おこし協力隊員による音楽ショー、仮面ライダービルドショーなどのステージや、移動動物園、警察や消防などの働く車の展示、そして地元の特産品や魅力あふれる品物が揃うおもしろ市場など、内容が盛りだくさん。子どもから大人まで一日中楽しめるお祭りです。

日時 10月29日(日) 午前10時～午後3時30分

場所 有漢地域局周辺

駐車場 有漢総合グラウンドほか(駐車場整理料:普通車1日500円/自動二輪1日200円)
問有漢地域局 ☎(57)3200

文化

大政奉還150周年記念

「山田方谷の軌跡」講演会

大政奉還150周年を記念して、備中松山藩における大政奉還や、倉敷市玉島地区と関連深い熊田恰、備中の偉人山田方谷についての講演会

を開催します。参加費は無料です。
日時 11月11日(土)午後1時30分～4時(開場1時)

場所 高梁市文化交流館中ホール

芝居 備中甕江座実行委員会「熊田恰」

講師 竹原伸之さん(岡山県立博物館総括参事)「大政奉還と熊田恰」

山田敦さん(高梁市観光協会常務理事)「山田方谷の人間像」

問「山田方谷の軌跡(奇跡)」実行委員会(倉敷市観光課内) ☎086(426)3411

大政奉還150周年記念特別展「幕末の備中松山藩とそれを支えた人々」

今年、大政奉還から150年目の年にあたります。これを記念し、幕府最後の老中首座であった備中松山藩主板倉勝静と重臣山田方谷を中心に、図らずも朝敵となった備中松山藩を守った藩士たちの活躍を紹介します。

会期 10月21日(土)～12月3日(日)

場所 高梁市歴史美術館

時間 午前9時～午後5時(入館午後4時30分まで)

休館日 火曜日

料金 大人500円/65歳以上・高

校・大学生300円/中学生以下無料 ※障がい者手帳を持参の人と介助者1人が入館するときは無料。
問高梁市歴史美術館 ☎(21)0180



大政奉還150周年記念

オリジナル缶バッジプレゼント

当展および高梁市図書館3階・4階で10月31日(火)まで行われている大政奉還150周年記念展示の来場者オリジナル缶バッジをプレゼントします。(1人1個まで。数に限りがあります)



第5回高梁歴史いろは塾

テーマ 「あじな岡山路やー食をつくり、広めるー」

日時 11月18日(土)午前10時～正午

場所 高梁市図書館4階多目的室

講師 前田能成さん(岡山県立記録資料館副参事)

内容 私たちの生活に直結する「食」

をテーマに、江戸時代から現代までの岡山の食の歴史を、古文書・公文書などから紹介します。「おいしい」岡山の魅力を再発見するとともに、「食」にまつわる様々な人々の営み

をぜひ感じてください。
申し込み 11月10日(金)までに総合戦略課、または社会教育課にお申し込みください。参加費は無料です。

問総合戦略課 ☎(21)0257 社会教育課 ☎(21)1516

小堀遠州の世界2017 頼久寺ガーデンコンサート

日時 10月28日(土)午後6時30分

場所 頼久寺

出演 ピアノ..山地真美さん、脚本・朗読..東優夏さん

料金 無料

第22回遠州茶会

日時 11月12日(日) 遠州公顕彰法要・茶筌供養..午前9時～お茶会..午前9時30分～午後3時30分(午後3時締め切り)

場所 頼久寺

席主 遠州流茶道岡山支部・茶道裏千家淡交会備北支部

料金 お茶券2000円

問頼久寺 ☎(22)3516

文化

「松竹大歌舞伎」チケット代金の払い戻しについて

台風18号接近に伴い、9月17日の「松竹大歌舞伎」公演が中止となりご迷惑をお掛けいたしました。公演は9月19日に延期しましたが、ご都合がつかずご覧いただけなかった皆様に対し、チケット代金の払い戻しをします。

払い戻し方法

▽現金による払い戻し

チケットご持参のうえ、高梁総合文化会館の窓口にお越しください。

▽口座振込による払い戻し

所定の「払い戻し請求書」に必要事項を記入、押印のうえ、チケットと一緒に高梁総合文化会館まで送付してください。「払い戻し請求書」は、高梁総合文化会館、各地域局、ホームページに用意しています。払い戻し受付期限は11月15日(水)までです。

☎ 高梁総合文化会館
(22)1040 (F)1084

スポーツ

高梁市民ソフトテニス大会

日時 11月12日(日) 午前9時
場所 神原スポーツ公園テニスコート

対象 高梁ソフトテニス協会と市内に在住・在勤・在学で審判可能な人

部門 年齢と性別により6つの部門に分ける予定

参加費 1人250円

申し込み 11月3日(金・祝)までに高梁ソフトテニス協会へ

☎ 高梁市ソフトテニス協会 川西さん
090・2291・1687

第17回高梁川流域ソフトバレーボール大会

日時 11月12日(日) 午前9時

場所 高梁市民体育館

対象 高梁川を中心とする地域から、18歳以上の社会人で構成されたチームおよび連盟が招待したチーム

部門 ①混合フリー(コート内に女性が2名以上) ②混合ブロンズ(コート内に女性が2名以上・平均40歳以上) ③レディース(女性のみ) ④レディースブロンズ(女性のみ・全員40歳以上)

参加費 1人600円
申し込み 11月1日(水)までに高梁ソフトバレーボール連盟へ
☎ 高梁ソフトバレーボール連盟 山田さん
090・1012・5941

体育協会会長杯

ゲートボール大会

日時 11月18日(土)午前8時30分

場所 高梁浄化センター

対象 市内で活動している会員、監督1人と競技者5人以上8人以内

参加費 1チーム2000円

申し込み 10月27日(金)までに高梁市ゲートボール協会へ

☎ 高梁市ゲートボール協会 宮本さん
(48)2610

第55回市民体育祭

市民硬式テニス大会

日時 11月19日(日) 午前9時

場所 神原スポーツ公園テニスコート

対象 岡山県テニス協会Bクラスの人

部門 男子ダブルス・女子ダブルス(それぞれの部門で予選リーグと決勝リーグを行います)

参加費 1ペア3000円

申し込み 11月10日(金)までに市体育協会へ

☎ 竹浪さん
090・1330・9939

第3回高梁市

バレーボールフェスティバル

日時 11月26日(日)午前8時30分
場所 高梁中学校体育館・落合小学校体育館

対象 市内、新見市、旧北房町、旧賀陽町に居住・勤務・通学する一般

参加費 1チーム3000円

申し込み 11月2日(木)までに市体育協会へ

☎ 高梁市バレーボール協会 西村さん
090・1014・5717

☎ 高梁市体育協会 (21)0337
(F)0338

Go! Go! Charme



シャルム 日々の活動!

シャルムは、サッカーはもちろん、いろいろな活動を行っています。特に力を入れているのが地域の皆さんとの交流です。

毎週月曜日にあいさつ運動を行ったり、毎月1日にポルカでイベントを行ったり、最近では備中町平川地区の運動会にお招きいただきました。他にもサッカースクールなどさまざまな地域で活動を行っています。

いつもシャルムを応援していただき、ありがとうございます。これからもよろしくお願ひします。

調べものがスムーズにできます！

高梁市図書館では、本だけでなくインターネットでの調べものができ環境を整備しています。

タブレット端末の貸出

利用時間は一人につき1日1時間までです。利用者カードをお持ちの人ならどなたでも利用できます。3階図書館カウンターまでお申し付けください。



タブレット端末

フリー Wi-Fi

お持ちのパソコンやスマートフォンで、Wi-Fi サービスが利用できます。利用回数は1回あたり2時間、1日2回までです。利用の際は、Wi-Fiの設定が必要です。3階には電源を利用できる席を用意していますので、お持ちのパソコンなどで調べものをしていただけます。



インターネット利用スペース

☎高梁市図書館 ☎(22) 2 9 1 2 午前9時～午後9時(年中無休)

今月のおすすめ図書



『パンダなりきりたいそう』

作者 いりやまさとし



高梁市図書館

かなしま みき
金島 美紀 さん

この本は、パンダがいろいろなものに変身して体操する絵本です。どれも簡単にまねできて、小さなお子様から大人まで楽しめます。両手をぐーんと伸ばしてみたり、お尻をくねくねしてみたり、つい体を動かしたくなってしまいます。かわいいパンダと一緒に体を動かして親子でなりきり体操をしてみたいかがでしょうか。

えほんの読み聞かせ～成羽図書館～

日時 11月11日(土) 午前10時～

小型絵本 「やきいもの日」

大型絵本 「もりのかくれんぼう」

紙芝居 「おかあさんだいすきだよ」

工作 カルタとり

☎成羽図書館 ☎(42) 2 5 8 9 午前9時～午後5時(月曜日休館)

11月の移動図書館

1日(木)	有漢西小学校	10:10～10:40
2日(木)	福地小学校	10:15～10:40
	やまびこカフェ	11:15～12:15
	宇治地域市民センター	13:30～14:30
	宇治小学校	14:30～15:00
7日(火)	松原小学校	16:00～16:20
	川面小学校	10:00～10:30
	川面地域市民センター	10:30～11:30
	巨瀬小学校	13:00～13:30
8日(水)	落合地域市民センター	14:00～15:00
	津川地域市民センター	15:30～16:00
	川上小学校	10:00～10:25
	西山郵便局横	11:40～12:10
9日(木)	富家小学校	13:05～13:25
	イズミゆめタウン	14:15～15:15
	中電社宅前	15:20～15:40
	巨瀬地域市民センター	10:00～10:30
10日(金)	玉川小学校	12:40～13:40
	ポルカ天満屋ハッピータウン	14:00～15:00
	有漢東小学校	15:30～15:55
	中井小学校	10:00～11:00
13日(月)	高倉地域市民センター	13:00～13:30
	中井地域市民センター	14:00～15:00
	玉川地域市民センター	10:00～11:00
	ささゆり苑	11:40～12:10
	中コミュニティセンター	12:15～12:45

13日(月)	吹屋連絡所	14:15～14:45
	養護老人ホーム成羽川荘	15:30～15:45
	日名神楽公園	16:00～16:30
15日(水)	有漢西小学校	10:10～10:40
16日(木)	福地小学校	10:15～10:40
	やまびこカフェ	11:15～12:15
	宇治地域市民センター	13:30～14:30
	松原小学校	16:00～16:20
17日(金)	津川小学校	13:05～14:00
21日(火)	川面小学校	10:00～10:30
	川面地域市民センター	10:30～11:30
	巨瀬小学校	13:00～13:30
	落合地域市民センター	14:00～15:00
22日(水)	津川地域市民センター	15:30～16:00
	川上小学校	10:00～10:25
	西山郵便局横	11:40～12:10
	イズミゆめタウン	14:15～15:15
24日(金)	中電社宅前	15:20～15:40
	中井小学校	10:00～11:00
	高倉地域市民センター	13:00～13:30
27日(月)	中井地域市民センター	14:00～15:00
	玉川地域市民センター	10:00～11:00
	ささゆり苑	11:40～12:10
	中コミュニティセンター	12:15～12:45
	吹屋連絡所	14:15～14:45
	養護老人ホーム成羽川荘	15:30～15:45
	日名神楽公園	16:00～16:30



明治32年12月ごろの
網島梁川

明治の思想家

網島梁川

第1回

文 秋葉 將
網島梁川顕彰会会長

生い立ちと有漢時代

高梁川の清流にちなんで梁川と号したのは本名網島栄一郎(えいいちろう)で、栄一郎は明治6(1873)年5月27日、当時有漢村市場の商家網島家の長男として誕生しました。父は長四郎(ちやうしやう)といひ新山村(にいやまむら)の入沢家(いりさわ)よりの入婿、母はくめといひ旧新見藩士横田喜三郎(よこた きざぶろう)の二女でした。先代の詳左衛門(しょうざゑもん)に継子がなくそのため俗にいうとり子(とりこ)にとり嫁(よめ)の形で、三子(さんご)目が跡継ぎ(あとつぎ)の男子誕生(なんし誕生)ということでした。一家(いけ)にとっては大変(たいへん)な喜び(よろこび)だったようです。3年後(ごご)の明治9年(めいし9年)には弟政治(まじじ)が誕生(たうんじん)し、その後(ごご)も2人(ふたり)の妹(いもうと)が生まれ6人(むねび)兄弟(けいだい)姉妹(せいてい)でありました。

明治11年(めいし11年)、地元(じよん)の知新校(ちしんがう)へ入学(にがく)し、校舎(がう)は宝妙寺下(ほうみょうじ)に新築(しんちく)されたばかりでした。当時(たうじ)は下等(げとう)4年(ねん)・上等(じやうとう)4年(ねん)で修了(しゆりやう)するという学制(がくせい)であったので栄一郎(えいいちろう)は教師生活(きやうし生活)1年(ねん)目(め)にして彼の人生(にんせい)にとっては深刻(しんかく)な出来事(きざい)がありました。父長四郎(ちやうしやう)が12月(じふにがつ)に34歳(さんじゅうよんさい)という若さ(わかさ)で死去(しゆくご)したのです。かなり(かなり)の借財(かいくざい)を残(のこ)して14歳(じゅうよんさい)の少年(せうねん)の肩(かた)に重く(おもく)のしかかること(こと)と

郎(らう)の卒業(そつぎやう)は明治19年(めいし19年)でした。明るく活発(かつぱつ)な子ども(こども)でも、よく遊(あそ)び、水泳(すいえい)や相撲(すもう)が得意(ていぎ)だったようです。10歳(じゅうさい)を過ぎ(すぎ)るころ(ころ)から天性(てんせい)の向学心(きやうがくしん)に拍車(ぱくしゃ)がかかり、読書(よみかき)に熱中(ねつちゆう)したり、親戚筋(せんとくぢん)の漢学(かんがく)者(もの)網島潤徳(ぬしまじゆんとく)に漢文(かんぶん)を習(まな)い、目覚(めざま)しい上達(じやうたつ)振り(ぶり)だったようです。潤徳(じゆんとく)は山田(やまだ)方谷(ほうたに)の門下生(もんげし)の一人(ひとり)で生涯(じゆんがいの)有漢(いうま)の教育界(きやういくがい)に尽力(じんりき)した人(ひと)でした。学校(がく)では脇田厚(わきたあつし)、中村長遷(なかむらちやうせん)など優(すぐ)れた教師陣(きやうしじん)にも恵(めぐ)まれていました。



生れた場所(うまれたところ)は、
有漢(いうま)町(まち)有漢(いうま)に
家(いえ)が現在(いま)は旧(ふる)町(まち)
地の一角(いちかく)

なり、教師(きやうし)としてのわずかな収入(しゆい)が一家(いけ)を支(たも)てること(こと)となりました。一方(いつぱう)、当時(たうじ)の有漢(いうま)には進取(しんしゆ)と文化的(ぶんかてき)な風土(かぜど)があり、有能(ゆうのう)な先輩(せんぱい)たちが若い(わかい)栄一郎(えいいちろう)を育(そだ)てました。中でも佐藤兵八(さとうへいぱち)は、明治維新(めいしゐしん)のあと(あと)家業(かごう)を継(ついで)ぎ、醸造(かうぞう)業(ごう)その他の事業(じぎやう)で巨(こ)大な財力(ざいりき)を積(た)み、文明開化(ぶんめいかいが)を見越(みこ)して西洋文明(せいやうぶんめい)の文物(ぶんぶつ)の移入(いりい)を図(とら)りました。無医村(むいむら)だった有漢(いうま)に西洋医学(せいやうがく)を学(まな)んだ医師(いし)神崎秀甫(かみさきしゆふ)を招(まね)き、彼の信(しん)奉(ほう)する外来(がいらい)のキリスト教(きりすとがう)にも極(こ)めて寛容(くわんじゆう)でした。高梁(たか)にキリスト教会(きりすとがう)が創立(くりつりやう)されたのは明治15年(めいし15年)でしたが、有漢(いうま)伝道所(でんどうじよ)は2年(ねん)後の17年(ねん)に開所(かいじよ)しています。神崎(かみさき)の周り(まわり)には酒屋(さかや)で産家(うぶが)の庄三郎吉(しやうざぶらうきち)や商家(かみや)の笹田金治郎(ささだきんぢやう)ら、佐藤兵八(さとうへいぱち)の嫡男(しやくなん)晋一(しんいち)などこれ(これ)からの村(むら)づくり(むらづき)の担(た)い手(て)となる人(ひと)たちがいま(いま)もあ(あ)ります。同時に(とよに)栄一郎(えいいちろう)が将来(きやうらい)の夢(ゆめ)を語(かた)り、新知識(しんちしき)を得(え)て、深く(ふかく)信頼(しんらい)を寄(よ)せる先輩(せんぱい)たち(たち)でもあ(あ)りました。彼(かれ)もキリスト教(きりすとがう)に

近づ(か)りし明治23年(めいし23年)高梁(たか)教会(きやうかい)で洗礼(せんれい)を受け(うけ)、度々(たびたび)教会(きやうかい)を訪(たず)ねています。信仰(しんぎやう)により人生(にんせい)を深く(ふかく)見(み)つめるとともに(ともに)彼は(かれ)西洋(せいやう)の文化(ぶんか)に触(ふ)れ、その考(こう)え方(かた)に学(まな)ぶこと(こと)が多(おほ)かったよう(よう)です。

教師時代(きやうしじだい)のこと(こと)ですが、有漢(いうま)村裁縫(むらざいほう)校開業(がうかいぎやう)にあたり祝辞(いしご)を述べ(述べ)、男尊女卑(おとこをたがへ女をたがへ)の弊風(へいふう)を改良(かいりやう)し、女子教育(こしきやういく)の重要性(じゆうじゆうせい)とひととき(ひととき)注目(ちゆも)される村(むら)づくり(むらづき)を訴(こ)えています。また(また)日本婦人論(にっぽんふにんろん)という論文(ろんぶん)を著(あ)し、男女同権(なんにようどうけん)の社会(しやかい)を実現(じつげん)するた(た)め(ため)、婦人(ふにん)の自覚(じかく)と地位(ちゐ)の向上(じやうじやう)こそ(こそ)が、西洋(せいやう)と対等(たいとう)に付き合(つきあ)うこれ(これ)からの日本(にっぽん)にと(と)って最大(さいだい)の課題(かたい)であると説(と)いてい(い)ます。そして(そして)、有漢(いうま)青年(せいねん)学術会(がくじゆつかい)という20人(ふたじゅうにん)余(あまり)の会(かい)を発足(はつそく)させ(させ)、仲間(なかま)たち(たち)と理想(りやうきやう)を語(かた)り合(あ)ったこと(こと)がその挨拶文(あいさつぶん)の控(ひか)えから(から)うかが(うか)えます。



一般X線撮影(胸部)について

放射線室 片山 剛かたやま かつよし

放射線室では、医師の指示で一般撮影、CT、MRIなどいろいろな検査を実施しています。その中でも一般撮影は、放射線検査の中で一番多い検査です。人体の臓器や組織は、それぞれ成分が異なるので、X線を人体に照射すると透過率に差が出ます。人体を透過したX線量の差を画像化したものがX線画像です。検査対象は頭部、胸部、腹部、骨格など身体ほとんど全ての部位です。



当院では、フラットパネル検出器を使用した胸部撮影を実施し、瞬時に高精細なデジタルX線画像を提供しています。

検査の際に息を大きく吸うのは、なるべく肺を広げるため。息を止めないと画像がぶれるので、吸ったらしっかり止めることが大切です。検査に支障がある場合は検査着に着替えていただき、撮影部位によってはボタン、金属類、湿布などを外していただくこともありますので、ご協力をお願いします。

X線検査は、がんなどの早期発見にかかせない検査なので、一年に一回は受診されることをお勧めします。

在宅医療・介護連携推進事業通信 第34回

在宅生活を支える地域の取り組み

岡崎 幸友おかざき ゆきとも 准教授(吉備国際大学社会福祉学科)

高齢化が進むなか、いつまでも元気で自分らしく生活するためには、普段からの健康づくりが大切です。習慣的な運動を無理なく継続することで老化が予防され、日常生活が充実します。そこで高梁市では、介護予防活動の参加者として、また活動を支える人材を増やすため「元気なからだづくり隊」の養成を平成28年度からスタートしています。今回はその養成講座の様子をお届けします。

最初に介護保険課から、健康な生活を続けるには「教育(今日、行くところがある)」、「教養(今日する用事がある)」、「学歴(楽しいことを思い出しながら、暮らしていく)」、「貯金(筋力を貯める)」の4つに取り組むことが大切であり、健康を維持することと生きがいを持つことが豊かな老後を実現するとの説明がありました。

続いて「地域での介護予防活動の推進～ロコモ予防体操で健康寿命を延ばしましょう～」をテーマに、健康運動指導士の太田百合子先生おおた ゆりこから、ロコモ予防体操を学びました。

まず、DVDを見ながらロコモ予防体操の確認です。ロコモ予防体操は人体に関する学問に基づいて考案され、安全な動き、単純な動きを重視しつつ、初めての人でも簡単にかつ安全に取り組むことができるのが特徴です。また、体のどこの部分に効いているか意識しながら行うことで、より効果が高まります。参加者の一人一人が、自分のペースで体の動きを意識しながら実際に体操を行い、その効果を実感していました。「介護予防体操と聞くと難しいイメージがあったけど、ロコモ予防体操は単純で簡単な動きなので覚えやすい」といった声や、「これだけ簡単で手軽に取り組めるのだから、他の人にも勧めてみたい」といった声が聞かれました。



少しずつでも積み重ねて効果が実感できれば、健康に対する意識が高まります。まさに継続は力なりです。一人で健康づくりや介護予防体操を行うのは難しいからこそ、お互いに声を掛け合うことで、楽しみながら日常生活で継続的に無理なく行うことが出来るようになります。また、各地区で、この体操を取り入れた介護予防体操に取り組む集まりや、サロン活動も増えつつあります。みなさんも元気なからだづくり隊と一緒に介護予防をすすめてみませんか。

医療連携課 ☎(21)0304

井元 大樹さん

いもと ひろき 23歳 浜町

岡山理科大学大学院で建築学を学んでいる井元さん。「認知症の方が、できる限り自宅で生活するための住環境整備について研究しています。将来は、どんな立場であっても学生と一緒に建築学を研究したい」と話します。

子どもの頃は、「水泳、野球、バスケ、ピアノと習い事ばかりでした。また、友だちと外でよく遊んでいました」とのこと。

中学校からバスケットボールに本格的に取り組み、現在は社会人チームで選手として活躍するだけでなく、ミニバスケットボールのコーチとして子どもたちへの指導にもあたっています。「基礎をしっかりと教えたい。そして、子どもたちにこのチームでよかったと思ってもらいたいです」。

高梁市については、「大好きです。城下町の町並みがいいですね。本町は私のイチオシスポットですよ!」と、笑顔で語ってくれました。

市長室から「こんにちは

●同志社大学の創立者、新島襄にいしまじょうを皆さんはご存知ですか。備中松山藩の分家にあたる安中藩で生まれた新島襄は備中松山藩と少なからず関わりがあり、板倉勝静らとの出会いが無ければ、もしかしたら同志社の設立もなかったのではと言われています。今回、新島襄ゆかりの地で、地域との交流を深めることを目的に「同志社フェア in 高梁」が10月28日に開催されます。当日は、元外務省主任分祈官で作家の佐藤優さとうゆう氏が「新島襄と高梁」と題した講演をされるほか、同志社グリーンクラブと高梁少年少女合唱団とのジョイントコンサートもあります。詳しくは社会教育課にお問い合わせください。多くの市民の皆さんの聴講をお願いします。

●吉備国際大学を運営する学校法人順正学園が宮崎県延岡市に開設している九州保健福祉大学が、創設20周年を迎えます。同大学ならではのカリキュラムを展開され、全国から学生が集まっているようです。しかしながら、全国的な少子化で学生数の減少が避けて通れない中で、吉備国際大学もまた、学生の確保は今後の課題となっています。このたび、アニメによるまちの活性化を図

ろうと、(株)備中高梁まちづくり研究所が設立されました。この会社は、市内の商工関係者や吉備国際大学、テレビせとうちの出資によるもので、地方創生の枠組みの下でオリジナルアニメを制作し、世界に発信していこうというものです。この取り組みによって、学生たちが高梁市を目指し、アニメによる好循環が生まれることを、そして、市民の皆さんと一緒に事業展開できることを願っています。

●鉄チャン仲間で今、成羽町坂本から成羽まで旧トロッコ道を歩いてみようという話で盛り上がっています。途中崩落などで危険な箇所もあるので、実行できるかどうかはわかりませんが、このトロッコに乗って、お嫁入りをしたというおばあちゃんのお話を伺ったことを覚えています。その当時の様子を少しでも感じることができ、まちづくりのヒントがつかめればと思っています。今年度から吉岡銅山跡の遺跡としての調査を行うこととしており、夢は持っておこうと思っています。

近藤隆則



5
さい

おおくぼ かつみ
大久保 克海ちゃん
(落合町近似)
平成24年10月1日生まれ
「いつもありがとう。
優しい兄貴になってね！」
(応) 父・晁宏さん 母・優子さん



6
さい

たかもり はくと
高森 珀斗ちゃん
(落合町阿部)
平成23年10月1日生まれ
「はくちゃん★
お誕生日おめでとう(^_^)」
(応) 父・孝幸さん 母・麻代さん



4
さい

なんぼ ゆうだい
難波 優大ちゃん
(有漢町有漢)
平成25年10月2日生まれ
「早く大きくなって
ママを守ってね！」
(応) 母・千晶さん



1
さい

ふじもと まり
藤本 麻涼ちゃん
(和田町)
平成28年10月4日生まれ
「お兄ちゃん達と
いつまでも仲良くしてね。」
(応) 父・秀俊さん 母・裕加さん



6
さい

わたなべ きらら
渡邊 きららちゃん
(落合町阿部)
平成23年10月6日生まれ
「来年はキラキラの1年生！
笑顔で楽しんでね♡」
(応) 父・忠文さん 母・やよいさん



1
さい

たけがみ のあ
竹上 望愛ちゃん
(成羽町成羽)
平成28年10月7日生まれ
「きょうだいイチの食いしん坊！
可愛く大きくなーれ！」
(応) 父・翔さん 母・美友紀さん



1
さい

みむら あきと
三村 秋斗ちゃん
(落合町阿部)
平成28年10月8日生まれ
「あっくんおめでとう！
沢山一緒に遊ぼうね！」
(応) 姉・芽生ちゃん



1
さい

いけだ ゆりか
池田 侑莉加ちゃん
(落合町阿部)
平成28年10月9日生まれ
「もう1歳になるんだね！
成長が楽しみ☆」
(応) 父・祐輝さん 母・典子さん



3
さい

せのお ともか
妹尾 朋佳ちゃん
(原田南町)
平成26年10月10日生まれ
「保育園のお話、
いっぱい聞かせてね♪」
(応) 父・英利さん 母・佳代さん



3
さい

なかむら かなた
中村 奏太ちゃん
(落合町近似)
平成26年10月14日生まれ
「わんぱく奏ちゃん！
元気に育ってね！」
(応) 父・友昭さん



6
さい

なかむら りお
中村 莉緒ちゃん
(津川町今津)
平成23年10月17日生まれ
「4月から小学生♡
勉強、運動がんばろうね！」
(応) 父・英治さん 母・しげみさん



4
さい

のだ はるあ
野田 陽愛ちゃん
(落合町阿部)
平成25年10月18日生まれ
「はあちゃんいっぱい
大きくなってね♡」
(応) 姉・風愛ちゃん



4
さい

みむら はやと
三村 勇翔ちゃん
(落合町阿部)
平成25年10月19日生まれ
「戦隊ヒーロー大好き♡
強くやさしくなってね♡」
(応) 父・明広さん 母・加織さん



3
さい

おおた ゆず
大畑 優珠ちゃん
(有漢町有漢)
平成26年10月22日生まれ
「これからも元気いっぱい
大きくなってね。」
(応) 母・祐子さん



1
さい

おおつこ ふみや
大塚 文也ちゃん
(下谷町)
平成28年10月22日生まれ
「イタズラ好きの
ふみやが大好きだよ」
(応) 姉・笑愛ちゃん



5
さい

かわはら こはる
河原 心晴ちゃん
(原田南町)
平成24年10月23日生まれ
「いつまでもカワイイ
こっちゃんできてね♡」
(応) 父・大勝さん 母・晴菜さん



1
さい

かわかみ こうき
川上 晃生ちゃん
(高倉町大瀬八長)
平成28年10月23日生まれ
「我が家の
癒し担当こうきくん！」
(応) 父・良輔さん 母・富友美さん



3
さい

はた ようき
畑 陽貴ちゃん
(落合町近似)
平成26年10月25日生まれ
「元気イッパイ
大きくなあれ！」
(応) 父・貴幸さん



5
さい

わくの まこと
和久野 誠ちゃん
(落合町原田)
平成24年10月25日生まれ
「いつも笑顔で、兄妹3人
仲良く遊んでね！」
(応) 母・慶子さん



6
さい

きぐち みう
木口 美夢ちゃん
(玉川町玉)
平成23年10月25日生まれ
「3姉妹でしっかり者の長女♡
4月からはピカピカ1年生！」
(応) 父・裕介さん 母・香月さん



1
さい

さいとう まこと
齋藤 誠斗ちゃん
(落合町阿部)
平成28年10月27日生まれ
「お誕生日おめでとう！
いっぱい遊んで元気に育ってね」
(応) 父・仁さん 母・真弓さん



6
さい

ひらかわ はるな
平川 陽菜ちゃん
(津川町今津)
平成23年10月28日生まれ
「はーちゃんスマイル！
みんなだいすきだよ！」
(応) 父・喜康さん 母・かおりさん



2
さい

なかま ほのか
仲間 萌果ちゃん
(落合町阿部)
平成27年10月29日生まれ
「たくさん食べて
大きくなってね☆」
(応) 父・大樹さん 母・奈緒子さん



4
さい

たなか いぶき
田中 一颯ちゃん
(成羽町星原)
平成25年10月30日生まれ
「もう少し大きくなったら、
釣りに行こうね♡」
(応) 父・直樹さん 母・久枝さん



1
さい

なわて りょうた
縄手 涼汰ちゃん
(横町)
平成28年10月30日生まれ
「1歳おめでとう！
元気に大きくなーれ！」
(応) 父・國雄さん 母・祐紀さん



もりそう
森宗 カネコさん
(玉川町下切)

長寿おめでとうございます

老人の日(9月15日)に合わせて、市内の女性最高齢者(森下さん・108歳)と男性最高齢者(村上さん・103歳)を市長が訪ね、長寿を祝いました。

また、100歳(大正6年生まれ)の誕生日を迎えられた森宗さんを市長が訪問し、記念品や花束を贈って長寿を祝いました。

市内で100歳以上の人は9月30日現在、53人(男性9人、女性44人)です。



むらかみ はくお
村上 伯男さん
(備中町東油野)



もりした ころこ
森下 ハル子さん
(小高下町)

俳句

草ぬきや ほほえみくれる 赤とんぼ

川柳

朝と夜 ストープたいて 昼はエアコン

短歌

山城を霧に浮べて 高梁の川は流れる 滔滔流る

一人去りまた一人去り「ならのき」の村の秋空どこまでも澄む

秋風のめぐみにあいて老の身は朝の庭に腰を伸ばせう

戦時中親の手助け 山仕事 帰り山道 秋柴踏んで

白和荘 山の上 空気や食事が美味しい お風呂は立派 温泉気分

いい匂い 見上げる岸に 一本の木 犀有りて 香り散らし居

秋なのに 肌寒い日 雨となり 稲刈時季 農家の無念さ

過疎になり 人影のなき 集落に 猪親子 荒らし放題

イノシシが 毎夜出では 掘りかえす 花畑だけは 掘らないでくれ

秋の夜は 耳を澄ませば 虫の声 星をながめて 星座楽しむ

むら雲に見えかくれする 月見つゝ 熱きコーヒー すゝる幸せ

山奥で米を作っても パンを食べ 朝の支度も 牛乳とコーヒー

蟋蟀の ロマン声に 足を止め 見あげた星に 明日を占う

あの暑さ 去りて 川辺の 彼岸花 足取り 軽し 落葉追いつゝ

小野 はる恵さん(原田南町)

熊本 金太郎さん(中井町西方)

川上 艶子さん(津川町今津)

宮本 宮吉さん(川上町七地)

赤木 文子さん(備中町西山)

原田 由きさん(高倉町飯部)

高田 越代さん(宇治町)

池田 利恵子さん(落合町阿部)

山本 義慧さん(川上町仁賀)

三浦 操さん(成羽町中野)

片山 和子さん(上谷町)

宗岡 猛さん(成羽町下原)

11月に1歳～6歳の誕生日を迎える市内在住のお子さんの写真を募集します。

お子さんの氏名(ふりがな)、性別、生年月日、住所、応募者の氏名と続柄、電話番号、20字程度のコメントを明記して、「市民のページ」係へ送付してください。市ホームページでも応募できます。→ 締め切りは10月25日(水)まで

イラストやお便り、短歌・俳句・川柳などの作品をお送りください。

※短歌・俳句・川柳などは、自作の未発表のもので、漢字にはふりがなを付けてください。

※住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を明記して投稿してください。(ペンネーム可)

※投稿多数の場合は、すべてを掲載できないことがあります。

また、表記等を一部編集させていただくこともあります。

※締め切りは、掲載号の前月25日(閉庁日の場合は翌閉庁日)です。

原則として原稿や作品は返却できません。

☎(送付先) 〒716-8501【住所不要】広報たかはし「市民のページ」係

☎(21) 0210 ■ hisyo@city.takahashi.lg.jp



高校生(城南、高梁、日新)や栄町商店街の皆さんと一緒に、みんなで楽しむイベントです!

地紅茶カフェ

オープンカフェで6カ所の産地の地紅茶を飲み比べできます。

※当日チケット販売500円:足湯券付

地紅茶とスイーツ

美味しい地紅茶には美味しいお菓子をどうぞ。高校生が時間をかけて商品開発したお菓子も販売します。

地紅茶風呂(足湯)

ほんのり香る紅茶で温泉気分が楽しめます。

2017年11月

4 土 SAT

10:30 ~ 15:00
場所: 栄町商店街

第6回

高梁地紅茶まつり

今年のテーマは ~豊かな心に地紅茶をそえて~

主催 栄町商店街活性化プロジェクト
問同事務局(産業観光課内) ☎(21)0229

第54回高梁総合文化祭

芸能発表会

日時 11月3日(金・祝)・4日(土) 午後1時~4時30分
場所 高梁総合文化会館(午後0時30分開場)

作品展示

日時 11月3日(金・祝)~5日(日) 午前9時~午後5時
場所 高梁市文化交流館(5日は午後4時まで)

問社会教育課 ☎(21)1514



たかしまつり

▼今月の特集は手話です。私が初めて手話に出合ったのは、今からさかのぼること十数年前。窓口に来られたろう者の方から「手話を勉強して」と言われたのが始まりでした。しかし、当時の私は手話に興味はあってもなかなか取り組むことができず、そのろう者の方も市外に引越され、勉強できないまま時が経ってしまいました。平成25年に市の手話講座が開かれた時にやっと重い腰を上げ、学び始めることができました。それまでは、手話は難しく特別なものと思っていました。身振りや表情で伝えられることも多く、楽しく受講することができました。講座の中で、手話で一番大切なことは「相手に伝えたいという気持ち」ということも教えてもらいました。

▼以前見たテレビ番組によると、現在でもおよそ1000人に1人の割合で聞こえない子どもが生まれているそうです。また、私の祖母も加齢とともに聞こえが悪くなり、簡単な会話のやり取りも難しい時があります。伝えたいことが伝わらないもどかしさを解消するために、皆さんの生活の中に少しずつ手話が広がると思います。行政放送でも毎週手話の番組を放送しています。皆さんも一緒に、手話の勉強を始めてみませんか?
(三上葵)

